

～ 園の歌を手話で歌おう ～

10月の歌は「山の音楽家」です。

ドイツ民謡 訳詞 水田詩仙

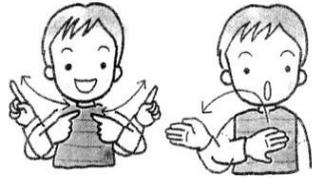
もともとは「私は音楽家（直訳）」という古いドイツ民謡の歌。日本では1964年にNHK「みんなのうた」にて「山の音楽家」として紹介され、有名になったそうです。身振りを付けることでうたう事をより楽しめると、童謡指導の講師からお話を伺いました。このうたには園オリジナルで行っている振りもありますが、手話の振り付けも子どもたちと一緒に楽しく覚えていきたいと思ひます。

1. わたしゃ



右手のひとさし指で自分を指す。

2. 音楽家 山の



両手のひとさし指を指揮棒を振るように左右に振り、右手で山の形を描く。

3. こりす



両手のひとさし指と中指を曲げ、口の前で向い合せて、リスが食べ物をかじっているように指先を動かす。

4. じょうずに



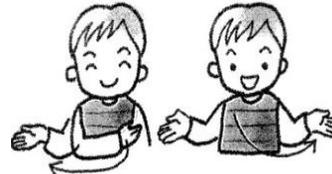
左手を前に出し、ひじから指先に向かって、右手のひらをなでるように滑らせる。

5. バイオリン ひいてみましょ～



バイオリンを弾くしぐさをする。
*トキキキ～からは、リズムに合わせて体を揺らしながら、弓を持つ右手を動かしてみましょ。

6. いかがです



右手のひらを上に向けて左肩から前に出し、続いて左手も同様に前を出す。
*ここでは、手話でなく「みなさん、いかがでしたか？」という身ぶりでも表してみました。

7. わたしゃ 音楽家山の

1・2と同じ

8. うさぎ



手の甲を相手側に向け、指先を上に向けた両手を、頭の上で後ろに2回倒す。
*ウサギの耳を表しています。

9. じょうずにピアノをひいてみましょポポポロンポロン～

4と同じ



ピアノをひくしぐさをする。
*トポポポロンポロン～からは、リズムに合わせて体を揺らしながら、ピアノをひくしぐさをいろいろやってみましょ。

10. いかがです

6と同じ

11. わたしゃ 音楽家山の

1・2と同じ



右手の甲を口元に当て、親指とひとさし指を前方に伸ばして開き、鳥のくちばしのように上下に2回閉じたり開いたりする。

13. じょうずに

4と同じ



フルートを吹くしぐさをする。
*トピピピピ～からは、リズムに合わせて体を揺らしながら、フルートを吹くしぐさをしてみましょ。

15. いかがです

6と同じ

16. わたしゃ 音楽家山の

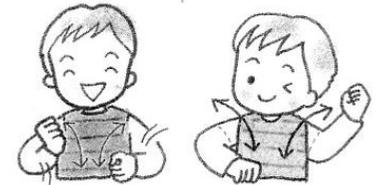
1・2と同じ



両手こぶしの小指側で交互におなかをたたく。

18. 上手に

4と同じ

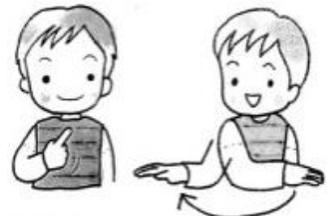


両手でばちを持って交互に太鼓をたたくようしぐさをする。
*トポポポポ～からは、リズムに合わせて体を揺らしながら、太鼓をたたくしぐさをやってみましょ。

20. いかがです

6と同じ

21. 僕たち



右手のひとさし指で自分を指し、手のひらを下に向け、体の前で半円を描くように左から右へ水平に動かす。

22. 音楽家山の

2と同じ



両手を握り合わせて、体の前で水平に円を描くように動かす。

23. 仲間

4と同じ

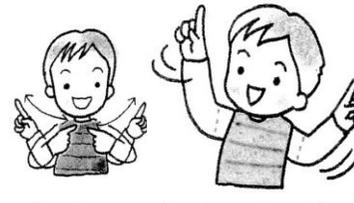
24. じょうずに



両手のひとさし指を伸ばして前方に向け、左右から寄せて中央でくっつける。

25. 揃えて

26. ひいてみましょ たたたんたんたん～



両手のひとさし指を指揮棒を振るように左右に振る。
*トタタタタ～からは、リズムに合わせて体を揺らしながら、指揮棒を振るしぐさをいろいろやってみましょ。

27. いかがです

6と同じ



チャイルド本社

「園行事に使える手話ソング」参照